

平成15年度「大豆製品の販売・表示等実態調査」の結果（概要）

1. 調査方法等

- (1) 調査対象品目 豆腐、納豆
- (2) 調査時期 平成15年11月17～30日（サンプル購入時期）
- (3) 調査地域 札幌、仙台、東京、長野、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡の10都市
- (4) 調査方法 調査員による量販店での商品（全種類1個）の買い取り方式
- (5) 調査対象店舗 1都市当たり10～30店舗（10都市合計200店舗）
- (6) 回収サンプル数 豆腐 199店舗 計 3,203個
納豆 199店舗 計 2,815個

2. 調査結果の概要

(1) 販売状況

1店舗当たりの平均購入（調査）サンプル数

豆腐 16個（種類）

納豆 14個（種類）

1商品の量目

商品	15年平均	14年平均
豆腐	343g	346g
納豆	112g	115g

地域別100g当たりの平均販売価格

継続5都市の豆腐の価格は前年対比10%安であったが、納豆は6%高であった。

地域別には豆腐・納豆とも10都市中最も高いのは大阪市、最も安いのは長野市であった。

（単位 税別、円）

商品購入地域	豆腐			納豆		
	15年	14年	前年対比(%)	15年	14年	前年対比(%)
札幌	41	41	100.0	112	102	109.8
東京	48	59	81.4	144	159	90.6
名古屋	47	53	88.7	145	132	109.8
大阪	54	60	90.0	149	143	104.2
福岡	40	48	83.3	122	120	101.7
継続5都市	47	52	90.4	136	128	106.3
仙台	36	*		115	*	
長野	35	*		107	*	
金沢	38	*		129	*	
広島	39	*		130	*	
松山	39	*		134	*	
10都市平均	44			131		

（注）*印の地域は15年から新たに調査を実施。

強調表示別100g当たりの平均販売価格

強調表示の商品中、「国産大豆使用」の価格は平均(100%)に比べて豆腐(107%)、納豆(126%)とも高かった。一方、「遺伝子組み換え大豆不使用」や「有機大豆使用」の強調表示をした商品の価格は豆腐・納豆ともむしろ平均よりも安かった。

(単位 税別、円)

強調表示の内容	豆 腐		納 豆	
	15年	指数(%)	15年	指数(%)
遺伝子組み換え大豆不使用	42	95.5	121	93.1
国産大豆使用	47	106.8	164	126.2
有機大豆使用	38	86.4	125	96.2
無・減・低農薬大豆使用	48	109.1	129	99.2
契約栽培大豆使用	46	104.5	128	98.5
その他	43	97.7	128	98.5
強調表示なし	51	115.9	145	111.5
平均	44	100.0	130	100.0

売り場での配置状況別販売価格(豆腐)

豆腐の売り場での上、中、下段別の100g当たり販売価格は中段に比べて上段は5円高、下段は5円安であった。

	上段	中段	下段	不明	全体
販売価格(円)	49	44	39	39	44
構成比率(%)	24.5	40.6	31.9	3.0	100.0

商品形態別の販売価格(納豆)

納豆の商品形態別の100g当たり販売価格は最も出回りの多い発泡スチロール入りが最も安く、出回り量は少ない「経木様」入りと「わら」入りの納豆は極めて高単価であった。

	発泡スチロール	紙カップ	プラスチック	経木様	わら	その他	合計
販売価格(円)	117	157	149	217	202	159	131
同上指数(%)	89.3	119.8	113.7	165.6	154.2	121.4	100.0
調査個数	2,030	337	180	105	67	96	2,815
構成割合(%)	72.1	12.0	6.4	3.7	2.4	3.4	100.0

(注)「経木様」とは納豆を包む容器として杉・ひのきなどを薄く削った経木及びそれらを真似た紙等を含めたものをいう

(2)表示状況

購入地域別原材料の表示状況

ア 豆腐の原材料表示で「国産大豆」の割合は昨年の18%から27%に増加した。(継続5都市比較)
特に福岡市で販売の豆腐原料が「国産大豆」の表示割合は昨年の21%から51%へと大きく増加した。

【豆腐】

(単位 :%)

商品購入地域	大豆	国産大豆	有機大豆	その他・不明	計
札幌	83.4	9.6	6.6	0.3	100.0
東京	62.6	28.7	7.0	1.7	100.0
名古屋	70.5	20.3	4.5	4.7	100.0
大阪	57.6	27.3	10.7	4.5	100.0
福岡	41.8	50.7	6.9	0.7	100.0
継続5都市	63.3	26.9	7.2	2.6	100.0
仙台	77.8	10.3	11.6	0.3	100.0
長野	82.1	11.0	6.2	0.7	100.0
金沢	67.7	18.9	6.7	6.7	100.0
広島	52.7	34.8	12.5	-	100.0
松山	68.6	22.1	9.3	-	100.0
10都市平均	64.9	24.8	8.2	2.1	100.0
実数(個)	2,079	793	264	67	3,203

(参考)14年結果

(単位 :%)

商品購入地域	大豆	国産大豆	有機大豆	その他 不明	計
札幌	81.7	7.8	7.8	2.8	100.0
東京	67.4	23.9	7.5	1.3	100.0
名古屋	72.9	21.7	4.8	0.5	100.0
大阪	67.7	18.1	8.7	5.4	100.0
福岡	75.2	21.1	3.2	0.5	100.0
平均	73.5	18.4	6.2	2.0	100.0
実数(個)	1,944	486	163	53	2,646

イ 納豆の原材料表示で「国産大豆」の割合は豆腐に比べると低いですが、昨年の7%から14%に増加した。
(継続5都市比較)地域別では名古屋市での割合が最も高かった。(昨年は東京都が最高)

【納豆】

(単位 :%)

商品購入地域	大豆	国産大豆	有機大豆	ひきわり大豆	黒大豆	その他	計
札幌	77.3	9.0	3.2	5.8	0.6	4.1	100.0
東京	72.4	10.8	7.5	4.6	4.4	0.2	100.0
名古屋	55.7	21.9	6.6	9.2	6.3	0.3	100.0
大阪	64.6	15.4	9.4	2.3	8.0	0.3	100.0
福岡	63.7	10.5	11.2	7.1	6.7	0.7	100.0
継続5都市	67.0	13.7	7.4	5.7	5.1	1.1	100.0
仙台	86.5	5.0	4.3	2.5	1.8	-	100.0
長野	83.5	11.0	3.1	2.4	-	-	100.0
金沢	65.4	11.8	9.2	5.9	7.2	0.7	100.0
広島	67.4	13.9	7.3	6.6	4.5	0.3	100.0
松山	61.5	16.9	6.2	7.7	7.7	-	100.0
10都市平均	69.4	12.8	6.9	5.5	4.7	0.7	100.0
実数(個)	1,953	359	195	154	133	21	2,815

(参考)14年結果

(単位 :%)

商品購入地域	大豆	国産大豆	有機大豆	ひきわり大豆	黒大豆	その他 不明	計
札幌	80.3	5.3	3.3	6.5	0.7	3.9	100.0
東京	65.6	15.7	8.3	4.0	4.0	2.3	100.0
名古屋	74.8	6.4	5.9	5.3	6.9	0.7	100.0
大阪	74.7	5.4	6.1	4.2	8.6	0.9	100.0
福岡	83.5	4.6	3.2	7.0	0.8	0.8	100.0
平均	76.3	7.2	5.1	5.6	3.8	2.0	100.0
実数(個)	2,044	194	137	149	101	53	2,678

製造者所在地域別の強調表示の状況 (実数に対する表示割合)

【豆腐】

(単位 %)

製造者所在地域	遺伝子組換え大豆不使用	国産大豆使用	有機大豆使用	無減低農薬大豆使用	契約栽培大豆使用	その他	強調表示なし	実数
北海道	76.7	17.7	2.1	3.5	0.7	48.1	4.9	100.0
東北	65.2	17.0	3.6		1.2	17.4	9.7	100.0
関東・甲信	57.9	19.5	6.6	1.3	2.4	30.1	9.3	100.0
東海	55.9	30.9	3.8	3.5	1.3	30.6	4.0	100.0
北陸	60.9	20.0	0.9	4.3		28.7	7.0	100.0
近畿	62.3	29.0	6.8	6.4	1.5	46.6	3.5	100.0
中国・四国	40.6	32.1	5.9	3.8	0.4	73.6	7.2	100.0
九州	26.1	47.8	6.5	1.6	6.9	76.7	6.1	100.0
平均	55.4	26.7	5.3	3.3	1.7	45.0	6.5	100.0
延べ数(個)	1,775	856	171	105	56	1,440	207	3,203
							延べ数計	4,610

(参考)14年結果

(単位 %)

製造者所在地域	遺伝子組換え大豆不使用	国産大豆使用	有機大豆使用	無減低農薬大豆使用	契約栽培大豆使用	その他	強調表示なし	実数
北海道	69.1	19.2	4.6		0.8	20.0	5.7	100.0
東北	66.7	33.3	11.1			22.2		100.0
関東・甲信	59.1	25.7	4.4		2.3	22.6	10.0	100.0
東海	63.8	32.3	5.5		0.2	14.6	8.4	100.0
北陸	81.0	19.0				23.8	9.5	100.0
近畿	73.4	17.8	4.6		0.2	21.7	5.5	100.0
中国・四国	71.5	15.7	2.9			27.3	1.2	100.0
九州	51.1	26.0	1.6		1.6	20.0	13.2	100.0
平均	64.3	23.2	4.0		0.9	20.6	8.0	100.0
延べ数(個)	1,701	613	106		25	544	211	2,646
							延べ数計	3,200

(注)14年の無減低農薬大豆使用は「その他」に含まれています。

【納豆】

(単位 %)

製造者所在地域	遺伝子組換え大豆不使用	国産大豆使用	契約栽培大豆使用	有機大豆使用	無減低農薬大豆使用	その他	強調表示なし	実数
北海道	64.1	39.8	1.9		4.4	22.3	3.4	100.0
東北	35.9	34.3	1.1	0.6	2.2	26.5	9.9	100.0
関東・甲信	56.5	19.6	7.6	8.4	3.0	62.3	5.0	100.0
東海	40.7	15.6	4.6	0.3	1.0	72.3	1.3	100.0
北陸	59.1	25.0	6.8	4.5	4.5	45.5		100.0
近畿	56.6	24.2	2.7	0.5	1.1	35.2	2.7	100.0
中国・四国	65.7	26.1	6.0	0.7		23.9		100.0
九州	85.4	11.9	13.5	1.1		70.3		100.0
平均	56.3	21.8	6.4	5.0	2.4	54.8	4.0	100.0
延べ数(個)	1,586	614	181	140	68	1,542	113	2,815
							延べ数計	4,244

(参考)14年結果

(単位 %)

製造者所在地域	遺伝子組換え大豆不使用	国産大豆使用	契約栽培大豆使用	有機大豆使用	無減低農薬大豆使用	その他	強調表示なし	実数
北海道	92.5	41.2	0.2	1.6	7.7	8.1	4.3	100.0
東北	64.0	31.4	1.2			18.6	16.3	100.0
関東・甲信	79.3	25.1	32.5	7.8	2.1	20.2	3.3	100.0
東海	87.4	27.0	2.9	4.0	2.6	54.6	4.6	100.0
北陸	60.0	40.0				6.7		100.0
近畿	81.1	13.0	0.5	1.6	0.5	4.3	9.7	100.0
中国・四国	66.7			26.7		20.0		100.0
九州	86.8	14.3	2.3	0.8	4.5	10.5	2.3	100.0
平均	82.7	26.2	16.7	5.0	3.1	20.5	4.4	100.0
延べ数(個)	2,215	702	448	133	84	549	117	2,678
							延べ数計	4,248